

# 営 農 情 報

令和2年5月29日発行  
第16号

移植後の低温により植え痛みが発生しています！

現在、低温で移植した苗が弱っており、活着までの日数も平年より時間を要しています。

（平年は移植から5日程度で活着、本年は7日程度で活着）

成苗ポットの苗代分けつ（1葉目から出る分けつ）も消失する可能性が高まっています。

**※弱っている場合は好天日に可能な限り「浅水」にして水温・地温を高めましょう！**

また、除草剤による薬害を防ぐため、下記の点に注意しましょう！

・急な高温となる予報時には散布を避ける。（特に低温から高温となる場合）

**※SU剤である「メガゼータ」「チャンスタイム」「アツパレZ」においては特に注意が必要**

・根の伸長が不十分な苗、軟弱な苗を移植した場合は、活着を確認してから散布する。

**機械の点検・調整はエンジンを止めて行いましょう！農作業事故の防止を！！**

J A み ね の ぶ 営 農 販 売 課

TEL 0 1 2 6 - 6 7 - 2 3 3 4 FAX 0 1 2 6 - 6 7 - 2 8 0 3